

児童相談所

警察署

医療機関

地域住民

ネットワークで親子を応援しましょう

保健所

子どものSOSに気づき、虐待から守るためには、多くの人の協力が必要です。地域の皆さんひとり一人がネットワークの一員です。「虐待が疑われる事例」があったら、すぐに身近な関係者に相談や通告を行ってください。通告は、子どもだけでなく、育児をしている親にも救いの手をさしのべる大事なきっかけとなります。

学校

児童福祉施設

民生児童委員

市役所

保育園・幼稚園

* ネットワークの関係機関

● 子ども虐待に関する連絡先

虐待と思われる事実を知った方、虐待に限らず家庭や育児で悩んでいる方は、ぜひご相談ください。個人情報などの秘密は厳守いたしますので、ご安心ください。

《相談・通報》

▶ 子育て支援課 ☎ 23局3513

▶ 休日・夜間 ☎ 22局1111 (代表)

《相談・通報》

▶ 東三河児童・障害者相談センター(児童相談所)

☎ (0532) 54局6465

《緊急通報》

▶ 田原警察署 (生活安全課)

☎ 23局0110 (代表)



- 「たすけて (SOS)」のサイン
子どもが…
- ❖ おびえた泣き方をする
 - ❖ 頻繁にけがや火傷をしている
 - ❖ いつも服が汚れている、季節に合わない服を着ている
 - ❖ 常にお腹をすかせている
 - ❖ 家にお腹をたがらない など
 - ❖ 親が…
 - ❖ 子どものことでもいつもイライラしている
 - ❖ 子どもを家や車の中に放置する
 - ❖ 罵声や暴力行為がある
 - ❖ 地域との付き合いを避けている
 - ❖ いつも疲れた様子で笑顔がない など

子ども虐待防止のシンボル

オレンジリボン



オレンジリボン運動は、平成16年9月、栃木県小山市で幼い兄弟が虐待の末亡くなったという事件を契機に、小山市の市民団体が子どもへの虐待防止を目指して始められたものです。このリボンには、「子どもたちを虐待しないで」というメッセージが込められています。

